

2018年5月31日

各 位

会社名 株式会社レナウン
代表者 代表取締役社長 北畑 稔
(コード番号 3606 東証第一部)
問合せ先 広報・IR室長
櫻井 慎吾
(TEL: 03-4521-8089)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2018年2月28日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場 されている金融商品 取引所
		直接所有分	合算対象分	計	
山東如意科技集団 有限公司	親会社	33.10	—	33.10	—
山東如意国際時尚 産業投資控有限 公司	親会社	20.22	33.10	53.32	—

(注) 山東如意国際時尚産業投資控有限公司は、2017年9月15日に濟寧如意投資有限公司から社名を変更しております。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称	山東如意科技集団有限公司
その理由	山東如意科技集団有限公司と山東如意国際時尚産業投資控有限公司との間で締結された議決権行使委任契約に基づき当社の議決権を行使できるため

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、山東如意国際時尚産業投資控有限公司（以下「山東如意国際」といいます。旧社名：濟寧如意投資有限公司）及び山東如意科技集団有限公司（以下「山東如意科技」といいます。）との間で、2013年4月12日付で資本業務提携契約（以下「2013年資本業務提携契約」といいます。）を締結すると共に、2013年12月25日付で山東如意国際に対する第三者割当による新株式発行（以下「本件第三者割当」といいます。）を実施したことにより、如意グループ（山東如意国際及び山東如意科技並びにそれらの子会社・関連会社をいいます。）との提携関係をより一層強化し、両社が持つ経営資源を最大限活用し、更なる国内事業基盤の強化と海外事業の成長、拡大を目指して、各種施策に取り組んでおります。

2013年資本業務提携契約において、如意グループ保有の当社株式の議決権が当社の総株主の議決

権数に占める比率が 50%超の場合に、当社が借入れによる資金調達を行う場合、如意グループは、中国対外担保規制その他の適用ある規制上許容される限りにおいて、如意グループによる保証その他の信用供与等について最大限の協力をするものとしております。

当社は、山東如意科技との間で合弁会社を有しており、当社と当該合弁会社との間には、アパレル製品の販売に関する取引関係があります。

また、人的関係につきましては、取締役 9 名のうち、如意グループから 5 名を受け入れております。

当社の取締役の過半数は如意グループの関係者が占めておりますが、当社の経営上の重要事項につきましては、取締役会等における討議及び決議を行い、当社として独自の経営判断を行っております。また、2013 年資本業務提携契約においても、如意グループは、原則として、当社指名取締役による経営方針の遂行及び業務執行を最大限尊重するものとされており、上場会社として一定の独立性は確保されております。

(役員 の 兼 務 状 況)

(2018 年 5 月 31 日 現 在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役	白 文 会	山東如意科技集団有限公司副総裁 山東如意国際時尚産業投資控 股有限公司副総裁	業務上の連携、業務の執行力を高め、当社の経営強化を図るため
取締役	邱 亜 夫	山東如意科技集団有限公司董事長 山東如意国際時尚産業投資控 股有限公司董 事会主席	業務上の連携を高め、当社の経営強化を図るため
取締役	孫 衛 嬰	山東如意国際時尚産業投資控 股有限公司董 事兼執行総裁兼 CEO	同上
取締役	邱 晨 冉	山東如意国際時尚産業投資控 股有限公司董 事会副主席	同上
取締役	崔 強		同上

(注) 当社の取締役 9 名、監査役 3 名のうち、親会社等との兼任役員は当該 5 名のみである。

(出 向 者 の 受 け 入 れ 状 況)

(2018 年 5 月 31 日 現 在)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向者受入れ理由
生産統括部	1 名	山東如意科技集団有限公司	業務上の連携及び海外生産部門の強化のため
ダーバン戦略事業部	1 名	山東如意科技集団有限公司	業務上の連携の強化及び技能伝達のため

4. 支配株主等との取引に関する事項

2018年2月期（自2017年3月1日至2018年2月28日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社の役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	山東如意科技集团有限公司	中華人民共和国山東省	4,054 百萬元	製品の製造及び販売	(被所有) 直接 33.10 間接 20.22	製品、原料の販売	製品、原料の販売	61	売掛金	25
親会社の役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	北京瑞納如意時尚商貿有限公司	中華人民共和国北京市	2,100 百萬元	製品の販売	14.29	商標使用許諾契約	商標使用料の受取	17	売掛金	8
親会社の役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	恒成國際發展有限公司	中華人民共和国(香港)	60 百萬元	國際貿易	—	原料の仕入	原料の仕入	17,313	前渡金 買掛金	1,274 32

(注) 1. 取引金額及び期末残高には消費税等は含まれておりません。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

市場価格を勘案し、一般取引条件と同様に決定しております。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、親会社との取引等を行う際においても、親会社等の影響を受け不当に有利な取引を行うことがないように、取引条件が第三者との通常の取引と著しく相違しないこと等に留意し、公正かつ適正に決定しております。また、当社取締役会は、取引条件の妥当性等について、十分に審議した上で、当該取引が当社の利益を害するものでないと判断しております。なお、当社取締役会においては、親会社からの独立性確保の観点も踏まえ、独立社外取締役や独立社外監査役からも当社経営に対する適切な意見を得ながら多面的な議論を経ております。

以上のことから、当社は、親会社との取引等を行う際において、親会社の影響を受け、親会社に不当に有利な取引、投資、事業展開を行うことがないようにすることにより、少数株主の保護を図っております。

以上